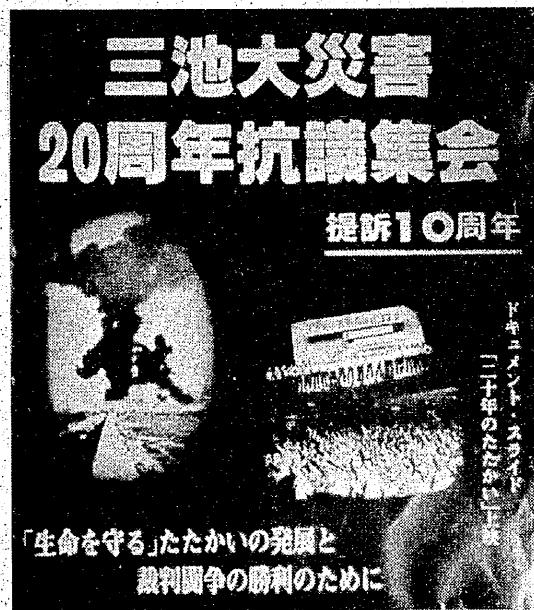


秋闘終結 年末闘争へ

生活守るため全力を



11月9日 水曜日 大牟田市民会館
開場午後1時 開始午後1時30分開会
主催：三池労組・三池主婦会 評議會

三池大災害二十周年抗議集会のお知らせ

11月9日(水) 午後1時開場、1時30分開会
大牟田市民会館 大牟田市立公民館
主催：三池労組・三池主婦会 評議會
内容：第一回 第一部 ドキュメント・スライド
『二十年のたたかい』上映

一三池からの報告一 第6集
パンフレット『20年のたたかい』発行
CO闘争の発展と裁判闘争の勝利のために
体裁 B5版 グラビア入り 88ページ
CO裁判の現状について
三池CO弁護団 小島 肇
精神医学から見たCO患者
都立松沢病院副院長 金子嗣郎
炭鉱のいたみをわがいたみに
京都府立大学教授 細川 汀
三井資本の大罪は消えず
レポート、原告団、遺族会の訴え
資料 三池労組年表、CO開戦略年表、裁判闘争記録
CO患者、遺族の実態など 33ページ
額価 1,000円 (送料 240円)

炭労は厚生年金改悪反対闘争の一環として十一月一日、五団体共闘(炭労・非鉄金属・全炭鉱・炭職場・資源労連)で第一次中央行動を行ないますが、この行動には三池からも代表が参加します。

炭労、三池で 厚生部長会議

炭労は、三池で開かれる総評主催の「労災職業病防止研修会」にあわせて厚生部長会議を開き、同研修会に参加するところに、「十一九三池大災害抗議集会」に参ります。



期末手当、満額めざす

五十万円、五日に要求書提出

退職手当などの秋闘が終結し、いよいよ下期期末手当のたたかいに突入しますが、いちだんと苦しさを増している生活を守るために全力をあげたたかいが求められています。

今年の上期期末手当闘争では、炭労第百四回定期大会の決定に基四期連続の五十万円要求がたたかれて、要求額を前期同様の五十万円とし、十一月五日各社に対しましたが、最終的には前期八十萬円とし、二年下期契約額を下回る四十二万円(解決一時金を含む)で妥結しました。

この結果が示すように、石炭資本は需要先の鉄鋼が前年度契約額を下回ったことや、炭価値上げの見通しが暗いことなどを理由に、前期マイナスという強い方針で対決し、炭労は二日間のストライキをもつてたたかいましたが、額上を成功せず、めでたさない決着をみています。

下期期末手当の要求については

谷地、登川、幌内、空知の各支部

は到達闘争となります。

春闘、上期期末闘争、秋闘もきびしい結果に終つており、情勢に変化のきのこはなく、きびいたたかいが予想されますが、地下産業労働者にふさわしい労働条件の改善をめざし、強行される行革路

の団体交渉、また綱交渉、トッ

クを健保等級の二十八級にせよと石炭資本の低額押しつけに終りが

なります。

高まっています。

なおこの基礎賃金による三十年勤続年数で試算すると、およそ八

万円程度となります。

その他の要求については、じん

川(一)、四山(二)、有明(三)各鉱への執行部による入坑点検を実施します。

三池大災害二十周年を前に、三

坑点検を実施します。

11月9日を前に

入坑点検

厚生年金改悪阻止で第一次の行動

一 岩労

11月9日を前に

入坑点検

厚生年金改悪阻止で第一次の行動

</div